

## ■ボランティア準備委員会

メンバー 透析：中野渡科長、6階：多田科長、MSW：小林  
委員長：地域連携室 中尾

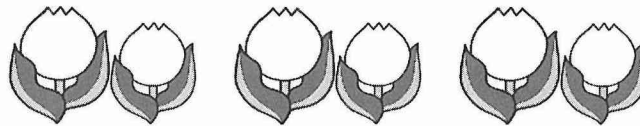
私たち準備委員会は、「癒しとやすらぎのある病院のイメージづくり」、「地域に根ざした、開かれた病院づくり」を目的に平成17年3月に発足しました。

委員会は、月1回開催し、今後の予定の検討、資料集め、委員の勉強会、院内勉強会の準備、ボランティア研修センター等との連携などを行なっています。

ボランティアに関しては、漠然としたイメージしかなかった私たちでしたが、前勤務先の病院で、ボランティアさんと一緒に活動した経験のある多田科長の参加と、市立札幌病院ボランティア室の向井さんからは、事前準備、大変さ、やりがいなどについて教えて頂き、目標が少しずつ形となって見えてきました。まだまだ新しい活動への不安はありますが、みんなで力を合わせて少しずつ前進して行こうと思っています。

職員への勉強会は、向井さんを講師にお迎えし、平成17年度に2回開催しました。第1回58名、第2回42名、と多くの方に参加して頂き、ボランティアへの関心の高さが伺えました。講演後のアンケートでは、「理解が深まった」との回答が多く得られましたが、不安の声も多く、今後は、出席できなかった方も含めて、理解、周知への活動を進めて行こうと思っています。また、受入側だけでなく、ボランティアさんの立場を少しでも理解できる様に、5月中旬に各委員が、市立札幌病院でボランティア体験をさせて頂く予定です。

受入時は、病院全体で関わりを持つ事になります。ボランティアさんと職員との協力が一番重要なところですので、皆様のご協力よろしくお願い致します。ご意見、ご要望などございましたら、上記委員に遠慮なく声をお掛け下さい。



### 〈活動内容予定〉

1. 来院・入院患者、その家族、来院者への案内活動
2. レクリエーション活動：七夕、クリスマス会など
3. 話し相手
4. 本の読み聞かせ
5. あやとり、紙工作、お手玉など
6. 車椅子の補助、移動、散歩の付き添い

文責 地域連携室 中尾 映子

2006年4月 記